

ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 地区誌

四国

We Serve

The International Association of Lions Clubs

10・11・12 No.2

2020年 第112号
令和2年12月1日発行



ガバナー公式訪問と四半期を振り返って

ライオンズクラブ国際協会336-A地区

地区ガバナー 酒井 公一



今期早々からコロナ禍でライオンズ活動に支障をきたし、会員の皆様も何かとご不自由を強いられている事とお察し致します。

そんな折、高知キャビネットは皆様の御理解と御協力で順調に運営が出来ております。これも140クラブ全会員のご協力の賜物と深く感謝致しております。

7月1日猛暑の中を船出をし、8月1日6リジョンを皮切りに、ガバナー公式訪問をさせて頂きました。各リジョン様々な課題を抱え、その課題に果敢に挑戦し克服して、より良いライオンズの在り方を考えられ運営をされていることに敬服を致しました。各リジョンでの会員増強、LCIF献金、キャビネット基本方針の周知等、ガバナー公式訪問を振り返り検証してみたいと思います。

◎会員増強に付いては、ライオンズクラブ永遠の課題ですが、今期、私は先ず第一に会員の減少を最小限に食い止めて、その上で、皆様の身近な方への声掛けを積極的に行い会員の増強に繋げるようお願いを致しました。

各リジョン共に会員の方々の増強努力が徐々に出ていと感じました。

3名以上の新会員の入会式にはお祝い訪

問をさせて頂いておりますが、すでに10クラブを超える勢いでお祝いに駆け付けております。

今期は会員がマイナスになることは、何としても避けたいと思っております。引き続き各クラブ会長様、会員の皆様お一人お一人が真剣に会員増強に取り組んで頂きたいと思っております。どうか宜しくお願い申し上げます。

◎LCIFとライオンズクラブとは車の両輪であり、アクティビティの根底です。

各リジョンで多少の温度差はありますが、336-A地区は複合地区内ではよく健闘しております。全国8複合で見ますと、ワーストですので今一度一層のご協力をお願いしたいと思います。336-A地区内にはLCIF献金ゼロのクラブが数クラブありましたが、各RC、ZCの努力とクラブ会長様のご理解を得て、今期献金ゼロクラブは解消が出来そうです。有難うございます。

100\$キャンペーン達成クラブに付きましては、各リジョンによりかなりの温度差はあるようです。ガバナー公式訪問の際、キャンペーン達成をお願い致しましたところ、数クラブで達成して頂けるようです。今期はLCIF献金も底上げをされ全国ワース



INDEX

表紙2	地区ガバナー 所感
2	地区ガバナー公式訪問
11	幹事・会計 公式訪問
12	2020.GSTCNとして今!!
14	GMT・GLT・FWT・会員会則委員会
16	ヘッドネーション
17	小児がん・若年がん罹患者の妊孕性(精子保存・卵子保存)に保健適用を請願する署名
18	アラート委員会の設立に向けて
20	災害時におけるボランティア支援に関する協定調印式
22	ライオンズクエストワークショップ序章
23	LCIF 研修会
24	336復号地区 LCIF 寄付者感謝セレモニーに出席して
25	事故梨交通安全キャンペーン
26	感謝の夕べ&入会式
27	新会員入会について
28	地区会員現況
表紙3	物故会員・編集後記
表紙4	年次大会

トワンからの脱却が出来るのではないかと期待致しております。会員の皆様には引き続きLCIFに対するご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

◎次に公共公園、公共トイレの美化プロジェクトですが、コロナ禍で心配をしておりますが、皆様のご理解と賛同を得まして、殆どのクラブで美化清掃活動を行って頂きました。マスコミの方々にも多く取り上げて頂きまして、ライオンズクラブのPRにも役立ったと喜んでおります。あるクラブでは、草刈り清掃の後、早速市民の方に公園を使って頂き喜んで頂いたと聞き、感激致しました。「素晴らしい」

今回の美化プロジェクトを継続アクティビティーとして、活動されては如何でしょうか。

か、是非ご検討をお願い致します。

◎アラート委員会立ち上げに付いては現在着々と形が出来ております。全国アラート委員会、複合アラート委員会との整合性を見ながら、今期中にはアラート委員会立ち上げを完成させたいと考えております。

予想される南海トラフ地震、集中豪雨災害に備え、この8月には高知県社会福祉協議会と、災害支援協定を結びました。皆様の御理解と御協力をお願い致します。

◎その他コロナ禍で活動の出来ない委員会もありますが、概ね頑張つて頂いております。妊孕性罹患者の保険適用嘆願の署名活動も336-A地区で4700名を超え、国会に提出する運びとなっております。皆様ありがとうございます。

同時にお願いをしておりました、臓器提供休暇制度の申し込みが少し低調です。で、引き続き申し込みを宜しくお願い致します。

◎今期も4か月が終わり、いよいよこれからの主題は第67回年次大会に移ります。コロナの影響を考慮しながら、大会を成功させるべく、年次大会委員会を立ち上げて着々と準備に取り掛かっております。「四国は一つ美味しいお酒と肴でお出迎え」で多くの皆様のご参加をお待ちしております。

ガバナーチーム、キャビネット役員も尚一層心を一つにして、頑張つて参りますので、5500名会員の皆様どうかご指導、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



2020～2021年度

地区ガバナー公式訪問

地区ガバナー公式訪問を終えて

2020年8月1日～10月17日

1 REGION

◆日時 9月5日(土)
◆場所 ANAクラウンプラザホテル松山・サファイアールーム

ガバナー公式訪問開催される

2020年9月5日(土)ANAクラウンプラザホテルに於いて、336A地区1Rの地区ガバナー公式訪問が無事開催されました。年初来の新型コロナウイルス禍も第二波が襲来する中、また「今までに経験したことのない」と形容される超大型台風が九州地方に接近中という心配が付きないう状況下でしたが、酒井公一地区ガバナー以下高知キャビネット役員のご列席のもと無事開催されました。

澤田有馬1Rチェアパーソン先の導により、酒井公一地区ガバナーをはじめとする高知キャビネットの面々が入場され、リジョンチェアパーソンによるゴングにより開会されました。リジョン

チェアパーソンによる歓迎挨拶では地区ガバナーの掲げられる新事業などの多様なアイデアに期待が膨らみ、リジョン一丸となつてキャビネットを支えていきたいという力強い意思表示がなされました。次いで酒井公一地区ガバナーによる挨拶では、例会やクラブ事業をよりいっそう充実することにより、この新型コロナウイルス禍においても退会者数を最小限に留められるよう努め、最終的に会員数をたええ僅かであつても増加させることのできるよう、そして1リジョンが先陣に立つて手本になれる活動をとの要望が述べられました。

次いでガバナーより各クラブ会長にバナーが贈呈され、諮問事項に移りました。



1R
MC・ライオンズ情報・
地区誌・大会参加委員
船倉 卓男
(松山ホスト)

今年の諮問事項では各クラブとも新型コロナウイルス禍の影響が色濃く反映されたものとなりました。例会を中止せざるをえない時期もあり、再開した後も短縮開催を余儀なくされるなど異例な状況が続いていること。また、数十年も継続されてきた歴史あるクラブ事業が中止のやむなきに至ったことなど、クラブ事業の遂行に大変苦慮している様子が如実に示されていたようでした。

本会が無時に終了した後、ダイヤモンドルームに会場を移し懇親会が和やかに催されました。





2 REGION

◆日時 9月13日(日)
◆場所 YOURS (ユアーズ)

過去に経験のないコロナウイルスの影響により開催が危ぶまれましたが、検温、消毒、ソーシャルディスタンスの確保に十分配慮し、新居浜市YOURSに於いて、2Rの地区ガバナー公式訪問が開催されました。14時30分、白石公成2R・RCAの先導により、酒井公二地区ガバナー他キャビネット役員、総勢10名の皆様が入場され、関野邦夫元地区ガバナー・2R地区役員・委員・各クラブ会長・第一副会長など総勢42名が盛大な拍手でお迎えしてのスタートとなりました。

明比保親2R・RCAの司会により式次第にそつて開会ゴング・開会宣言、出席者紹介、歓迎の挨拶とスムーズに進行していきました。そして高岡前地区ガバナーより激励の言葉、酒井地区ガバナーの挨拶、蔵本第二副地区ガバナー、市村第二副地区ガバナーの挨拶と進行していきました。特に酒井地区ガバナーからはこの経験した事のな

いコロナ禍のなかで大変な時期ですが会員増強とドロップ防止に注力をしていただきたい、ドロップ防止の為に出来る事、アイデアを各クラブの中で話し合っていたいただきたい、そして会長、第一副会長さんが先頭になって新会員候補の方へ声かけをお願いしたとのお話しがありました。又、LCIFコーディネーターとして100ドルキャンペーンについても各クラブの理解、協力を呼びかけられました。

最後にキーワード「会員ファースト」についての想いを語られ、力強く挨拶を締めくくられました。

その後記念品の贈呈、質疑応答、地区コーディネーターからの要望事項、各クラブ会長の目標抱負の発表と続きましたが、アラート委員会についての具体的な意見、質問事項も飛び出し活発で意義のあるガバナー公式訪問となりました。

最後に白石2R・RCAの開会ゴングで無事閉会となり、その後の懇親会は、終始なごやかな大変楽しい交流の時間となりました。

キャビネットの皆様、並びに参加された2R関係各位の皆様大変お疲れ様でした。一期一会に感謝いたします。



2R
M.C. ライオンズ情報・
地区誌・大会参加委員
原 英二
(新居浜別子)



3 REGION

◆日時 9月6日(日)

◆場所 西予市宇和文化会館

年明けからのコロナ騒動でライオンズクラブの活動が制限されていましたが、ようやく活動が始まりかけました。連日の猛暑に加え、今までに経験したことのない大型台風9号と10号が連続して発生、接近しハラハラドキドキいたしました。

我々愛媛県の南予地区は水産業、特に養殖業に携わっている地区でもあり、ライオンズクラブの会員の中にも養殖業で生計を立てている人もおり、ガバナー公式訪問に台風の為、私を始め出席できない人もいました。改めて、ガバナー及びキャビネット役員の皆様に申し訳なく思っております。

よつて、地区役員の方々からの報告書に基づき、当日の内容を紹介させていただきます。

3R1Zと3Zの各クラブ会長はじめライオンズメンバー総勢80名が盛大な拍手で迎える中、酒井地区ガバナーをはじめ、高知キャビネット役員が入場されました。

開会宣言及び開会ゴングに続いて、国旗に敬礼、国家斉唱後、ライオンズの歌を斉唱しました。その後、地区ガバナー並びに、地区役員、地区委員の

紹介を行ったのち各クラブの出席者と新人会員の紹介を行いました。正司RCの歓迎挨拶、西園寺元地区ガバナー地区名誉顧問の挨拶に続き、酒井地区ガバナーが挨拶されました。会員増強とLCIFの話があり、LCIFでは、3Rはすでに5クラブが協力をいただいている。

今後も会員減少を打開した会員増強の取組みのお願いとLCIFの協力を求められました。続いて、蔵本第一地区ガバナー、市村第二副地区ガバナーから挨拶を受けました。休憩後、地区コーディネーター及び各委員会からの要望に移り、地区コーディネーター及び各委員から会員増強、LCIF、ヘアードネーション、公園の美化運動などの要望がありました。高岡100ドルキャンペーンコーディネーターからはLCIFについて詳しい説明があり、熱意が伝わってきました。続いて山本年次大会委員長が、第66回はコロナの影響で中止になったので、2021年4月の67回地区年次大会(酒と肴でおもてなし)は高知では是非実現したいと話され、2,000名の参加を目標とした力強い協力を求められました。

最後に、各クラブ会長の今年度の目標と抱負について、酒井地区ガバナーに12クラブの会長が、今年度の目標、

抱負、質問を3分以内で発表いたしました。質問はLCIFをしていないクラブはあるかとの質問で、これに対し高岡100ドルキャンペーンコーディネーターが4クラブほどであると回答されました。

開始時間を早めたこと、台風の接近も考慮に入れて進行的なことから時間を短縮し、15時に3R-RCの閉会宣言及び閉会ゴングで幕を閉じました。



3R
MC・ライオンズ情報・
地区誌・大会参加委員
住田 富重
(宇和島)





4 REGION

◆日時 8月29日(土)
◆場所 高松国際ホテル

会員に一声かけよう

去る8月29日「4R地区ガバナー公式訪問」が新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、規模を縮小して午後から高松国際ホテルに於いて4つのゾーン22クラブが参加し開催されました。

先ず、石井純一RCが先導、酒井公一地区ガバナーを初め、キャビネット役員を参加者全員の盛大な拍手で迎えしました。

石井RCが歓迎の歓迎挨拶の後、松前龍宗地区名誉顧問が地区ガバナーへの激励の言葉で公式訪問がスタートしました。

ガバナーのスローガンは「誇り・挑戦・進化・輝く未来にウィサーブ」ガバナーキーワードは「会員ファースト」です。

年次大会スローガンは「『四国は一つ』美味しいお酒と肴でお出迎え」を特に強調されました。

酒井地区ガバナーの挨拶の中で特に会員数の増減に触れ、昨年日本国内で4,400人も減少している。

ライオンズクラブ発足以来、初めて

世界の会員数もマイナスになり、日本に於いても、336-A地区に於いても、ここ数年会員減少傾向が続いている。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあるが、是非、会員ファーストで会員減少を食い止めてほしいと語りました。

新型コロナウイルスの感染拡大で、各クラブとも困難なライオンズ運営を強いられています。会員の減少の二つに、楽しくないライオンズクラブ、変化のないマンネリ化した例会、会員同士のコミュニケーション不足などが考えられます。

会員増強の第一歩として、先ず「会員に一声をかける」ことを念頭におきましょう。

次に、「楽しいライオンズクラブをつくる」ことにより会員の減少を食い止めることができるこの二つが大切であると、力強く語られました。

酒井地区ガバナーから22クラブの会長に会員増強計画を尋ねると、それぞれで会長から各クラブとも一人以上の増強を目標にしていると力強い回答が返ってきて満足そうでした。

そのあと酒井地区ガバナーより公式訪問のバナーが各クラブ会長に贈呈されニコニコ顔が漏れていました。

休憩後、地区ガバナー、地区キャビ

ネット幹事・会計から要望事項並びに質疑応答の後、地区コーディネーター及び各委員からの要望事項があり、最後に各クラブ会長から抱負と目標を述べ公式訪問を終えました。



4R
MC・ライオンズ情報・
地区誌・大会参加委員
松原 典士
(尾)



5 REGION

◆日時 8月30日(日)

◆場所 ホテルアネシス瀬戸大橋

力強さを感じたガバナーの
お言葉

新型コロナウイルスの流行に伴い全国で感染拡大のためイベントの中止、スポーツの自粛、学校の休校、経済活動の縮小など様々な措置が実施されている苦難な状況のなか、スタートを切ることになった今期高知キャビネット。それに加え各地で40℃超えというスーパーマジックが表れ、この連日の猛暑が続く8月30日、ホテルアネシス瀬戸大橋(宇多津)にて酒井地区ガバナーほか、地区キャビネット役員をお迎えして5Rの地区ガバナー公式訪問が開催されました。

当初、5Rは13クラブあり各クラブより3役、第二副会長、会員委員長の5名を予定しておりましたが、コロナ事情により平田リジョ・チエパーソン(苦肉の策として、会長、幹事2名のみの出席という人数制限を行い、予定より縮小された公式訪問となりました。

平田RCの歓迎の挨拶から始まり、真鍋元地区ガバナーの激励の言葉を頂き、酒井地区ガバナーから力強い挨拶

を頂戴しました。ガバナーズローガン「誇り・挑戦・進化・輝く未来にウィサーブ」、キーワード「会員ファースト」について、酒井地区ガバナーの挨拶の内容を一部ご紹介したいと思います。会員増強についてですが、コロナ禍の状態に怯むわけにはいかない。日本では毎年、会員減少になっているが、今期1名でもプラスにする姿勢で臨みたい。全国で地区ガバナー35名出ている中で年間の会員数をプラスにしたのは5R真鍋元地区ガバナーの時だけという紹介をされました。

酒井地区ガバナーも今期はこんな時期だからこそ1名でもプラスにしたい!という強い意志で要望を示されました。また、会員増強をお願いするだけではなく、会員増強の二つの方法を提案されました。一人の会員が三名の方に真剣に声掛けを行い、「あなたが必要です。〇〇クラブに入ってくれませんか」と目を見て真剣にお願いすることを、全会員に周知して頑張り積極的に取り組む姿勢を示されました。

次にキャビネット役員(の要望事項、地区委員からの要望事項の発表に続き、各クラブ会長の目標発表と続き、その次第進行の中、地区ガバナーに対してコロナ禍の時期、会員減少をくい止める施策に対して質疑応



答が繰り返されました。中身の濃い意義ある公式訪問だったと確信しました。

公式訪問後に懇親会が行われ、ここでは大変和やかで楽しく懇親を深めた会となりました。このように意義ある内容と懇親を図られた会となり、力強い地区ガバナーの意思も確認でき、コロナ禍に負けず開催して良かったと思っています。

酒井地区ガバナーを中心とするキャビネット役員の皆様には暑い中、ご遠方にも関わらずご来訪有り難うございました。また各クラブのご協力にも感謝しています。



5R
MC・ライオンズ情報・
地区誌・大会参加委員

栗林 律子
(丸亀京徳)





6 REGION

◆日時 8月1日(土)
◆場所 三翠園

誇り・挑戦・進化・輝く未来 にウイサーブ

前代未聞のコロナウイルス渦が、日本全国に影響が出ている中、酒井公一(高知りょうま)336-A地区ガバナーを迎えての、公式訪問が高知市三翠園において開催されました。

336-A地区役員、6R1Z・3Zのクラブ会長はじめライオンズメンバー総勢120名の会員が出迎える中、溝渕康夫6R-R Cに先導され酒井公一地区ガバナー並びに9名のキャビネット役員が盛大な拍手の中入場されました。溝渕康夫6R-R Cの歓迎挨拶、橋本充好元地区ガバナー・地区名誉顧問の挨拶に続き、酒井公一地区ガバナーから、「誇り・挑戦・進化・輝く未来にウイサーブ」という地区ガバナーズローガンの説明がなされました(ガバナーキーワードは「会員ファースト」)。

基本事業では、今期、コロナウイルス渦による大幅な会員減少が危惧される中、退会の歯止めをかける事、環境保全事業としては公共トイレ美化プロジェクト、を実施する旨、災害が多

く発生していることを踏まえてのアライメント委員会の設立、小児がん対策におけるヘッドネーションの取り組み等、ご自身の抱負が話されました。蔵本守雄第一副地区ガバナー挨拶の後、公式訪問記念品の贈呈、休息をはさんでの要望事項並びに質疑応答、地区コーディネーターや各委員長からの要望と続き、各クラブ会長の今年度の目標と抱負を発表して、無事に公式訪問の閉会ゴングが溝渕6R-R Cにより鳴らされました。



6R
MC・ライオンズ情報・
地区誌・大会参加委員
中尾 昭一
(高知市)



7 REGION

◆日時 8月2日(日)
◆場所 高知プリンスホテル

7Rガバナー公式訪問にて

暑さの厳しい、正に酷暑の8月2日(日)高知プリンスホテルにて7Rガバナー公式訪問が盛大に開催されました。新型コロナウイルス感染症対策で換気のため窓が開放されたホールではあまり冷房も効かず、飛沫拡散防止のためマスク着用で行われたガバナー公式訪問は暑さとの闘いでもありました。

7R各クラブの三役、第二副会長、会員委員長等総勢85名が盛大な拍手で迎えるなか、北島三郎の「まつり」の曲に合わせて酒井地区ガバナーをはじめ、高知キャビネットの県内勢が入場すると、次は「函館の女」の『はるばる来たぜ』という曲に合わせて、高岡前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長をはじめとする県外勢を迎えました。この細川7R-RCによる心温まる演出には酒井地区ガバナーも大変喜んでおられました。

開会宣言、開会ゴングの後、国家とライオンズクラブの歌斉唱は、新型コロナウイルス対策として、心の中の斉唱となりました。そして、細川7R-RCの歓

迎の挨拶、橋本元地区ガバナー・地区名誉顧問よりガバナー激励のことばを頂戴し、酒井地区ガバナーの挨拶では、開口一番「ただいま帰りました」と声を発すると、「今年は新型コロナウイルス感染症により前途多難な船出になったが、これも自分に課せられた使命として邁進する」と決意を述べられました。また、各クラブには①会員維持と会員増強(目標1名)②LCIF100ドル献金(20ドルでも50ドルでも可)への取り組み③アラート委員会の立ち上げに協力をいただきました。この要望を述べられました。

次に、蔵本第一副地区ガバナー、市村第二副地区ガバナーの挨拶があり、酒井地区ガバナーより記念ガバナーが贈呈されました。その後、各クラブ会長の今期の目標と抱負を発表する場面では、酒井地区ガバナーの出席者全員の言葉を聞きたいという希望により、全員が一言ずつ発表していききました。

今期7Rが輩出した酒井地区ガバナーを7Rは全力で支え、盛り立てることを15クラブが確認して、ガバナー公式訪問は散会となりました。



7R
MC・ライオンズ情報・
地区誌・大会参加委員

田中 良岳
(高知鷹城)





8 REGION

◆日時 8月23日(日)
◆場所 阿波観光ホテル

白いタキシード姿は来春に

齋藤RCを中心にホテルと二体となつてコロナウイルス感染症への備えをし、ガバナー公式訪問の開始時刻を待った。

午後1時。クリスタルパレスの扉が開き、齋藤RCに誘われ酒井地区ガバナー、白坂キャビネット幹事等が60余名の8R14クラブの会長・幹事等の拍手に迎えられ入場。

齋藤RCが開会宣言をし、開会コングを鳴らす。川辺地区名誉顧問の激励の言葉に続き、木内地区名誉顧問は、激励の言葉は「頑張れよ」の一言です。「酒井地区ガバナーはお披露目となる年次大会が中止になるなど異例尽くめの船出となった。しかし、振り返った時、こういう事態だったがよくやったと言える運営をして頂きたい」と酒井地区ガバナーにエールを送る。

司会の竹内2Z1ZCのアナウンスと共に酒井地区ガバナーが颯爽と登壇し「昨日予定されていた9Rの公式訪問はWeb会議に変更されましたが、それもありかなと思っています。私から各クラブに二つのお願いをした

い。一つは会員増強です。会員減少が続き、昨年、日本では4400人が退会しました。増強は大変厳しい状況にあるので、まず退会防止に努めていただきます。次にLCIFの目標である100ドル献金を全てのクラブが実行してほしい」等々と15分にならんとする熱い、熱い胸の内を語りかけた。蔵本第二副地区ガバナー、市村第二副地区ガバナーの挨拶があり、酒井地区ガバナーより記念のバナーが贈られた。

高岡、橋本、山崎、村井の各コーディネーターの要望に続き、山本地区年次大会委員長が「高知での年次大会は必ず開けると信じております」と力強く述べ、年次大会への参加を呼び掛けた。

休憩後、各クラブ会長が今期の目標と抱負を述べ、時には酒井地区ガバナーの質問に答え、アドバイスに聞き入っていた。ソーシャルディスタンスに配慮した懇親会も和気藹々と進み、豊永1Z1ZCの閉会の言葉で公式訪問を終えた。



8R
MC・ライオンズ情報・
地区誌・大会参加委員

関

勝美
(徳島中央)



9 REGION

◆日時 10月17日(土)
◆場所 阿波観光ホテル

コロナ禍の中でのガバナー公式訪問

徳島県は7月初旬までは、全国でも三指に入る新型コロナウイルス感染者数が少ない所でした。ところが7月下旬から状況が一変し、感染者は8月だけで100人を超え、四国最多となりました。

当初8月に予定していたガバナー公式訪問の案内を出したところ、5クラブからコロナウイルス感染拡大を理由に欠席の返答があり、やむなく、9月26日にWEB会議を開催する方向で準備を進めてきましたが、キャビネットより連絡があり、酒井公二地区ガバナーから、「皆さんとお会いして話したい」との要望があり、急遽ガバナー公式訪問を開催することとなりました。

そんな中、10月17日(土)13時30分より阿波観光ホテルにおいて、336-A地区9リジョンのガバナー公式訪問を開催する事となり、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、リジョン内各クラブの会長、幹事のみ出席とさせて頂き、24名、キャビネット関係者9名、地区委員9名合計42名が参

加しました。入場時には、体温測定・手指消毒・マスク着用と、コロナ対策に十分考慮したものでありました。

安倍リジョン・チェアパーソンの歓迎の挨拶に続き、酒井公一地区ガバナー、蔵本守雄第1副地区ガバナー、市村通夫第2副地区ガバナーにご挨拶をいただきました。

酒井地区ガバナーより地区運営方針について、「今年度100ドルキャンペーンがあるのですが、20ドルのところは50ドル、50ドルのところは100ドルと頑張っていたきたい。」会員増強について、「今期は336-A地区では、何とかマイナスを食い止めてプラス10名でいいから増強をお願いしたい」との要望があり、続いて各クラブからの活動紹介、質疑応答を行いました。

また、ガバナーより各クラブに公式訪問記念品の贈呈があり、盛会のうちに終了しました。第二部懇親会では蔵本第二副地区ガバナーの発声により乾杯となり、参加者全員で楽しみ盛り上がり、閉会となりました。



MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員
山添 純二 (鴨島)





キャビネット幹事・会計 公式訪問



キャビネット幹事

白坂 吉友 (高知りょうま)

ガバナー公式訪問を終えて

ガバナー公式訪問は8月1日(土)6R(三翠園)、8月2日(日)7R(高知プリンスホテル)、8月23日(日)8R(阿波観光ホテル)、8月29日(土)4R(高松国際ホテル)、8月30日(日)5R(ホテルアネシス瀬戸大橋)、9月5日(土)1R(ANAクラウンホテル松山)、9月6日(日)3R(宇和文化会館)、9月13日(日)2R(YOURS(ユアーズ))、10月17日(土)9R(阿波観光ホテル)で全て訪問することが出来ました。公式訪問については7月12日(日)の第一回キャビネット会議の後、少し経って各県共コロナの勢いが増して、リジョンチェアパーソンからは一部のクラブからは、「こんな状況で開催されるのか」と不安な声

が上がっています。」との相談ありガバナーと協議しました。各リジョンチェアパーソンの皆さんにはコロナに負けない前向きな方向で、ゾーンチェアパーソン他役員の皆さんとよく協議していただき、どうすれば出来るかを一緒に考え、様子をみながら最悪の場合はweb会議でとの方向で進めてくださいとお願いをしました。各リジョンにおかれましては、出席者をクラブ2名にすると、参加者全員に検温し広い会場でソーシャルディスタンスを保ちながら開催するなど、色々考えていただきありがとうございます。やはりweb会議とは違って酒井ガバナーが直接皆さんとお会いし、各クラブの会長さんの抱負と決意表明を聞きガバナー基本方針に皆さんが真剣に取り組んでおられることがよくわかりました。今回の訪問で酒井ガバナーが参加された皆様と懇親を深めた事も身近にいて良くわかりました。この時期に訪問できて良かったと実感しました。これもリジョンチェアパーソン他役員の皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

今後ともキャビネットの運営にご協力をよろしくお願い致します。



キャビネット会計

岡村 敬造 (高知りょうま)

8月1日の6Rを皮切りに、酒井公二地区ガバナー公式訪問に同行いたしました。

新型コロナウイルス感染症拡大の中で公式訪問でした。開催方法につきましては、コロナ対策を十分にしたうえで、開催で、従前と同様の出席者数のリジョン、出席者数を制限したりリジョンと多様な開催方法でした。(詳細につきましては各リジョンの報告を参照願います。)

会計として、地区費等の納入が遅れて苦労をしたということを、仄聞しておりましたので、地区費等の納入につきまして非常に心配しておりました。公式訪問前半は地区費等の早期納入のお願い、後半は完納していただきましたことへのお礼でした。

140クラブの皆さん地区費等前期分完納していただきましてありがとうございます。後期も早期完納よろしくお願います。

さて、公式訪問で私を感じましたこと

と、まず会員増強について、ライオンズクラブのモットーは「We Serve 我々は奉仕する」であることの認識が大事であると改めて感じたことです。

ライオンズクラブに入会するとき、「ライオンズクラブに入会して、一緒に楽しく奉仕活動をしませんか。」と招請され、所属クラブの奉仕事業である色々なアクティビティを経験し、その活動の活発化には人数が多くなるとは十分な活動ができない。自然減もあるし会員増強は永遠のテーマ。だから各クラブのメンバーは奉仕活動に会員増強は必要で新入会員獲得の努力はしなければならない、分かっているがなかなか思うようにはならないと苦心している様子がひしひしと伺えました。

また、車の両輪と言われるLCIFへの寄付100ドルキャンペーンについては20ドル、50ドル、100ドルとクラブ間の温度差があります。LCIFへの寄付は大きな奉仕活動であることを認識して努力はしています。キャビネットの言うことは分かれます。……という気持ち伝わってききました。その後20ドルを50ドルにそして100ドルにと寄付金の増額、MJFの寄付が増えたと聞き及んでいます。

寄付金の「使途が分らない」との発言がありました。ライオン誌のLCIF情報に時々使途が掲載されていますが、その部分をゴシックにすると工夫をしていただければと思います。

コロナに負けるな、会員増強、LCIF寄付ともに頑張ります。

2020、GSTCNとして今!!



GST コーディネーター
山崎 勝彦 (高知)

グローバルな視点の社会奉仕

「クラブは国際協会の一員である。」の基本原則から各クラブは国際協会とひとつの線で結ばれています。しかしながら、日本のライオンズクラブは言葉の壁があり直接国際協会との連絡をしていない状況から、日本ライオンズが中間で橋渡しがなされて来ました。

いまやITの時代「自動翻訳機」や「シリ」などを活用して、WEBでのコミュニケーションが可能となりました。

また「MYLCI」や「MyLion」のデータによって、日本のどの地域でも瞬時に世界の情報が得られる時代です。「MyLion」では会員の皆さんがお持ちのスマート・フォーンから、いつでも、どここのクラブが、どんな社会奉仕をする情報がキャッチできる時代です。そして旅行先でそのような情報が得られて、その社会奉仕に参加しようとすれば可能にもなるのです。

日本のライオンズクラブの社会奉仕活動は世界中から見られているのです。まさに「グローバル」です。

これからの日本のライオンズにとって言葉の壁を乗り越えて、世界基準として世界の仲間の一員として社会奉仕活動をしているという意識付けが必要であると確信するところです。

国際協会・複合・地区GST事業

GST(グローバルサービス・チーム)として、GSTコーディネーター(GSTCN)に課せられた任務は以下のとおりです。

- 1 LCIフォーワードの推進(社会奉仕インパクト強化・社会イメージの再形成・エクセレント(卓越)の追求・会員であることの価値向上)
- 2 糖尿病関連事業(成人・小児糖尿病)
- 3 GAT(GMT、GLT、GST)とともに指導力育成、会員増強、社会奉仕を推進する。
- 4 各リジョン・ゾーン・委員会・クラブとの連携
- 5 ライオンズにクラブへの所属意識・社会奉仕に対する誇りを生み出す。
- 6 LCI Fを活用した社会奉仕の啓蒙。
- 7 ライオンズやレオの社会奉仕事業の専門技術を高める。
- 8 4大事業の推進(糖尿病・視力保護・食料支援・環境保全)と(小児ガン)
- 9 4献運動(献眼・献血・献腎・骨髓)の推進

ガバナー基本方針

今期酒井ガバナーの基本方針のうちGST(社会奉仕部門)は以下の

とおりです。

- 1 環境保全事業(公共公園・公共トイレ美化プロジェクト)
- 2 アラート委員会の設立
- 3 小児ガン対策
- 4 糖尿病予防
- 5 ドナー休暇制度の推進

GSTの委員会名変更

前記項目記載のとおり、ガバナー基本方針のなかで特に環境保全事業において、公共公園・公共トイレ美化プロジェクトを掲げたことから、またこの事業をガバナーアワードの対象にもしたことから、今期GST部門を昨年の青少年・LCIF・ライオンズクエスト・GST委員会から環境保全・保健福祉・GST・アラート委員会へ移管名称変更となりました。

社会奉仕事業の評価・公表・報告

2020年2月に8複合地区GSTCN会議が監修した「MyLion社会奉仕報告ガイドライン」において各クラブの社会奉仕事業の受益者インパクトを測定する指標が発表されました。その中に「MyLion受益者算出ガイドライン」があります。

たとえばライオンズクラブ会員一人が1時間公園の清掃を行ったとすると、その受益者(公園を利用して喜ばれる人)は100人として測定する方法など多種にわたった説明がな



されており。

是非各クラブでは、社会奉仕活動後に例会・理事会などで、今回の社会奉仕活動では〇〇人の市民の方が喜ばれることとなりますなどの報告・公表をしていただきたいと思います。

ライオンズクラブ員は毎年同じ社会奉仕活動を繰り返し返しており、あまり意識はしていないでしょうが、サービスを受ける一般市民の皆さんから見ると、「ありがたい」「感動した」などポジティブな評価がされています。

そういった評価を会長さんがクラブ員に公表することで、クラブに「誇り」が芽生え、また社会奉仕に前向きになり、新入会員を募集する時にも「誇り」をもつて我々ライオンズが市民の方から感謝されているという固いバックボーンに生まれ変わるものになります。

奉仕という言葉

奉仕という言葉で連想するのは、戦争中の勤労奉仕、国民総動員奉仕など、お国のために働くイメージを想像いたします。奉仕という言葉をウィキペディアや辞書・広辞苑でひいてみると、「奉仕」は国や目上の人のために私心を捨てて力を尽くすこと、または商人が客のために特に安く売ること、という解説となっています。

そこで「奉仕」から「社会奉仕」へ意識の転換をすべきだと思います。

英語で社会奉仕はコミュニティ・サービズとなります。

GAT (GMT、GLT、GST)の稼働

必携第58版のページ202には「モデルクラブ組織図」が掲載されています。クラブ会長はGATファシリテーター、第1副会長はGLT、会員委員長はGMT、そしてGSTはあえて指定はされていませんが、第2副会長若しくは環境保全・保健福祉他委員会委員長がなりますが、イメージとしてはGMT、GLT、GSTの3人が手をつなぎ大きな円を作り、GATの会長がその大きな輪を引っ張っていく（会員増強イメージ、別図1参照）、そんな感じでクラブの中枢組織を活用するようになっていきます。その輪の中に「誇り」が入ると一層

解り易いでしょう。そしてクラブは地区、複合、地域、国際協会と連動して活動しましょう。

ガバナー推奨アクティビティ

ガバナー基本方針の中の公共公園・公共トイレの美化については、ガバナーズ・アワードの対象といたします。各クラブともに地区の役所にお問い合せいただき、定期に清掃されている公園・トイレを確認してリジョン・ゾーン単位でも結構ですので、是非12月までに完了してください。清掃場所が決定されましたら、近所の方々にもお声がけいただき地域の方々と一緒に清掃して下さい。その際にはマスコミの取材も併せて連絡をお願いします。準備段階、清掃、マスコミ広報と三段階の報告をキャビネットに上げていただければ幸いです。

チーム・アラート

最近の日本の自然災害は地震はもちろん急激な天候の変化によるゲリラ豪雨、活火山の噴火等頻度が切迫してきているように思えます。内閣府の白書によると日本の自然災害を世界基準でデータにすると、マグニチュード6以上の地震の比率は世界の18.5%、活火山噴火の比率は71%、災害死者数は15%、災害被害額は17.5%になるとのことです。死亡こそ少ないですが、頻度については日本の国土面積や人口を世界にあてはめても、とても高く高い数字になり、世界一の自然災害国といっても過言ではないと思います。336-A地区においても一昨年の西日本豪雨災害から他人ごとではなくなってきました。

今般、キャビネットといたしましても、各クラブ内における災害時の受益者としての緊急連絡網の構築を主としたアラート委員会の設立、また災害時の各種ボランティアの後方支援のアラート実行部隊「チーム・アラート」の会員を募集して、各地域での災害に派遣できるよう名簿作成・緊急連絡網の確立を図りたいところです。

キャビネットは四国各県で持ち回りで動きますが、このチームは固定的な配置として、専門的な支援を行うことを想定しております。毎年各キャビネットが部員に継続の意志を確認して名簿を作成することで申し送りしたいと考えます。

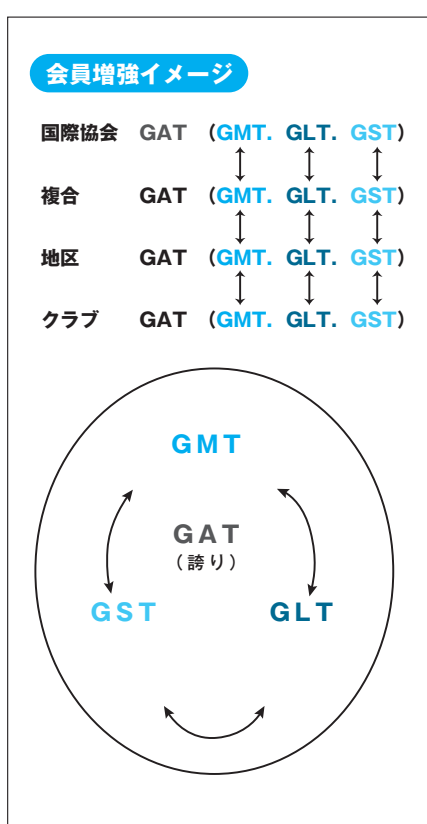


図1

GMT・GLT・FWT・会員会則委員会

GMT・GLT・FWT・会員会則委員長
池本 耕三（土佐香南）



現在の動向と展望

活動基本方針を策定するにあたり、新型コロナウイルスの影響で当期の会員増強は、多くを望めないと覚悟しました。そこでGMT（会員増強チーム）FWT（家族及び女性チーム）の目標を「会員総数を前年度より一人でも増やす」としました。受け継いだ会員数を維持し、半歩でも一歩でも前に進もうという現実的な目標です。

目標を達成するための具体的方策として地区内の140ある全クラブに会員増強目標値を設定していただきました。

その手順は、①キャビネット事務局から提出用紙のサンプルと入力用の表（資料1・2参照）をRCにメールしました。②それをRCからZCに送信してもらいました。③ZCには、ゾーンの各クラブ会長に配信してもらいました。④各クラブの会長には、年間の増強目標値と7月1日現在の会員数、そして9月末までの増強目標値をZCに返送してもらいました。⑤ZCにはゾーンの報告が出そろった一覽表にしてRCに報告するようにお願いしました。⑥RCには、各ゾー

ンからの報告をまとめてキャビネット事務局に報告してもらいました。

このねらいは、期首、9月末、12月末、5月末と区切つて、会長にはクラブの状況を、ZCにはゾーンの事態を、RCにはリジョンの様子を把握していただくことです。そこから会員の増減の背景を分析して、目標の達成に力を発揮してほしいのです。

紆余曲折がありました。集計の結果、今期期首の会員数は5,501名だとわかりました。これは、前年期首と比較するとマイナス277名です。予想していたとはいえ、大幅減です。九月末の集計結果は5,506名ですから今期期首より5名増です。よく踏ん張っているとも言えますが、リジョンによっては減少傾向に歯止めがかかっていないところもあります。

ライオンズクラブが奉仕活動をするためには、人手と資金が必要不可欠です。こんな時だからこそ今まで以上に手を携え、クラブ内のコミュニケーションをはかり、会員の退会を食い止めましょう。会員減少に歯止めをかけ、各クラブの目標を達成するために地域に密着した奉仕活動を進めてください。

具体的方策の二つ目は、クラブの

奉仕活動をPRするパンフレットの作成です。すでに資料を持っているクラブは改良を加え、まだこれからのクラブは早急に資料を作成して新会員の勧誘やクラブの宣伝に生かしてください。

三つ目の具体的方策として会員のお一人おひとりが三名以上の方に真剣な声掛け運動をしようと呼びかけました。クラブのPRパンフを手に入れた会員の勧誘や退会者への再入会を促す活動を必ず実践してください。

そして、各クラブの会長と会員委員長さんへ切にお願いします。例会で、GMTとFWTについて毎回必ず議題に取り上げ、会員維持と会員増強のための情報を交換していただき、会員の意識を高めてください。

新型コロナウイルスの感染拡大は、ライオンズクラブの活動に逆風をもたらしています。組織の高齢化も進んでいます。元気で有能なリーダーが求められます。若手の指導者を育てなければクラブの明日はありません。GLT（指導力育成チーム）に関する各種研修会に若手の参加を促すだけでなく、積極的に他クラブとの交流や飲み会などの具体的な働きかけを強化してください。

続いて、会則について触れておきま



す。ライオンズ必携58版105頁に標準版クラブ付則という項目があります。第一条会員の第二項に会員種別が示されています。(a)正会員 (b)不在会員 (c)名誉会員 (d)優待会員 (e)終身会員 (f)準会員 (g)賛助会員 これだけの種類の会員があることと熟読して理解し、退会防止に役立ててください。

会員の内、クラブ代議員数算出の対象となるのは、○正会員 ○不在会員 ○優待会員 ○終身会員 ○賛助会員です。会員増強の調査で求めている人数は、代議員算出の対象となる会員数です。若干ややこしいですが、必携135頁にあるように家族会員は正会員です。

会員増強の調査はGMT・FWTのもので、家族会員と女性会員の数が欲しいのです。クラブ代議員数算出の対象となる会員数から家族会員の数(男女は問いません)をカウントして、残りの人数を男女別(資料1参照)に報告していただければよいのです。以後よろしく願います。

朝の来ない夜はありません。新型コロナウイルスの感染が終息することを祈りながら「あるがまま」に現状を受け入れて、今できる奉仕活動を精一杯やりましょう。

GMT・FWT提出資料・・・記入例

提出日 令和 2年 10月 1日

336-A地区(7)R (1)Z (土佐市南)LC

会員増強目標値 (+3)名

	期首(7月1日現在)				9月末(7月・8月・9月)				12月末(10月・11月・12月)				5月末(1月～5月)			
	男	女	家族会員	合計	男	女	家族会員	合計	男	女	家族会員	合計	男	女	家族会員	合計
目標値					+1名	+1名	+2名	+4名	+2名	+1名	+1名	+4名				
増減人数					-1	+1	+1	+1								
実数合計	23名	7名	10名	40名	22名	8名	11名	41名								

会員増強目標の表をキャビネット→各RC→ZC→各クラブと送付します。

各クラブは、9月30日現在の会員数と12月末までの目標値(サンプル参照)を記入の上、10月5日までにZCにメールで報告してください。

ZCは、ゾーンの報告を一覧表にして10月10日までにRCにメールで報告してください。これを第2回ゾーンレベル会員委員会で活用してください。

RCは、各ゾーンの報告を10月15日までにキャビネット事務局に報告してください。

*ZCは、クラブからの報告をまとめてゾーンの実際を把握し、指導の参考にしてください。不備な点があれば逐次、一覧表を完成させてRCに報告してください。

**RCは、各ゾーンの報告をまとめてゾーンの実際を把握し、指導に役立てるとともに、所見を付して地区ガバナリーに報告してください。

同様に、1月早々と6月早々にも報告をお願いします。

GMT・GLT・FWT-会員会則委員長 池本耕三

資料1

GMT・FWT提出資料

提出日 令和 年 月 日

336-A地区()R ()Z ()LC

会員増強目標値 ()名

	期首(7月1日現在)				9月末(7月・8月・9月)				12月末(10月・11月・12月)				5月末(1月～5月)			
	男	女	家族会員	合計	男	女	家族会員	合計	男	女	家族会員	合計	男	女	家族会員	合計
目標値																
増減人数																
実数合計																

会員増強目標の表をキャビネット→各RC→ZC→各クラブと送付します。

各クラブは、9月30日現在の会員数と12月末までの目標値(サンプル参照)を記入の上、10月5日までにZCにメールで報告してください。

ZCは、ゾーンの報告を一覧表にして10月10日までにRCにメールで報告してください。これを第2回ゾーンレベル会員委員会で活用してください。

RCは、各ゾーンの報告を10月15日までにキャビネット事務局に報告してください。

*ZCは、クラブからの報告をまとめてゾーンの実際を把握し、指導の参考にしてください。不備な点があれば逐次、一覧表を完成させてRCに報告してください。

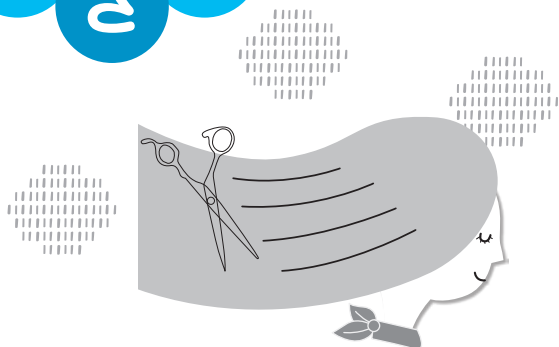
**RCは、各ゾーンの報告をまとめてゾーンの実際を把握し、指導に役立てるとともに、所見を付して地区ガバナリーに報告してください。

同様に、1月早々と6月早々にも報告をお願いします。

GMT・GLT・FWT-会員会則委員長 池本耕三

資料2

く だ さ い



ヘアドネーション 受付明細 2020年7月～9月

R	クラブ数	件数
1 R	1	3 件
2 R	2	2 件
3 R		
4 R	2	8 件
5 R	2	3 件
6 R	2	9 件
7 R	1	2 件
8 R		
9 R	1	5 件
合 計	11 クラブ	32 件

『ヘアドネーション』とは、抗がん剤治療や脱毛症・抜毛症など、髪に悩みを持つ子ども達に寄付で集められた髪を使って「医療用ウィッグ」を作り、無償で提供するプロジェクトです。ウィッグを必要とする子どもたちの為に多くの方にご協力をお願いします。



環境保全・保健福祉・GST・アラート委員長
市村 桂子（高知桜）

ヘアドネーション
にご協力ください

斎藤明子さん ありがとうございました。



小児がんのお子様たちに笑顔になつてほしい、そんな思いを胸にFWT活動を始めて3年目。会員の皆様の理解、ご協力、ご支援のおかげで7月～10月末で102名のご提供がありました。年齢は6歳～71歳と幅広く、つややかで黒々とした美しい髪が届くたび胸が熱くなります。男性会員からの温かいコメントにも感動です。

寄付された髪は加工されウィッグとなり、希望されているお子様のもとへ送られます。

身近な社会貢献の輪が広がり、小児がんのお子様の笑顔の花が咲きますよう活動を続けたいと思います。

ヘアドネーション
笑顔の花



FWT コーディネーター
村井 淳子
（松山つばき）



ご協力

小児がん・若年がん罹患者の妊孕性(精子保存・卵子保存) に 保険適用を請願する署名

内閣総理大臣
厚生労働大臣 殿
衆議院議長 殿
参議院議長 殿

2020 年 月 日

近年、先進的ながん医療によって、多くの若いがん罹患者が治癒や寛解に導かれ、学校や仕事や地域活動に復帰できています。ただ、治る可能性が人さなくなった現状は辛いですが、治療開始の折に医師から「治療の副作用で不妊になる可能性がある」と告げられます。若い患者とその家族は、身に降りかかったがん発症の事実をなんとか受け入れ、示された治療法によって生きて、何とか前へ進もうとしている時、辛い副作用の 1 つとして不妊の可能性が示されることになります。それでも「時間的・症状的に余裕があれば、治療開始直後に妊孕性温存(精子保存・卵子保存)ができるかもしれない」とも加えられます。医師から告げられる「妊孕性温存の可能性」は、辛い治療に耐えて未来に向かって生きるための力となります。しかし、妊孕性温存は自由診療のため、精子保存では 5 万円、卵子保存は約 50 万円近い高額です。若いがん罹患者は経済的に未熟な人も多く、がん診療所で唐突に掛かり始めた治療費にも苦悩する人も少なくない年代です。また小児や未成年のがん罹患者の場合、教育費も掛かり続けている時期です。どうか小児がん・若いがん罹患者が費用で迷うことなく、保険適用のがん治療の一環として、妊孕性温存の機会が生かされますようお願い申し上げます。

妊孕性保険適用署名活動集計 2020年9月末

リジョン	ゾーン	クラブ数	参加クラブ数	署名数
1R	1Z	5	0	0
	2Z	7	3	330
	3Z	6	2	260
2R	1Z	4	3	299
	2Z	4	2	78
	3Z	5	3	59
3R	4Z	4	3	477
	1Z	4	0	0
	2Z	5	1	68
4R	3Z	4	1	22
	1Z	6	0	0
	2Z	5	1	142
5R	3Z	5	5	799
	4Z	6	1	29
	1Z	7	5	293
6R	2Z	6	4	302
	1Z	6	5	763
	2Z	5	5	77
7R	3Z	5	3	194
	1Z	5	1	16
	2Z	5	2	108
8R	3Z	5	2	117
	1Z	7	3	58
	2Z	7	0	0
9R	1Z	6	0	0
	2Z	6	2	231
合計				4,722 名

皆さん!! 妊孕性と言う言葉を知っていましたか?
初めて目にする言葉でした。力になりたい!
多くの皆様のご協力 心より感謝いたします。
国会の予算委員会に提出させて頂きます。

小児がん・若年がん罹患者の
妊孕性(精子保存・卵子保存)
に保健適用を請願する署名に
ご協力ください

アラート委員会の設立に向けて

環境保全・保健福祉・GST・アラート副委員長

橋本 孝志（高知よさこい）



1. はじめに

近年、地球規模での天候変化、地殻変動による大規模地震の発生等での大規模災害が世界各地で発生しています。我が国においても、1995年の「阪神・淡路大震災」、2011年の「東日本大震災」、2016年の「熊本地震」、2018年の「大阪北部地震」、「北海道胆振東部地震」など大地震が発生し、甚大な被害を被っています。

水害に至っては、毎年各地において線状降水帯の発生による集中豪雨が相次ぎ、今年になつてからも、7月、熊本で集中豪雨による球磨川水系の氾濫が発生し多大な被害をもたらしました。

この様な多発する自然災害などの緊急事態に際して、ライオンズとして緊急に復興支援に取り組むことが求められています。

2. これまでの災害支援の取り組み

これまで、ライオンズとして、災害支援を行ってきましたが、それは義援金の募集、LCIFからの救済金の拠出等、資金支援でした。

ライオンズの会員が自ら被災地に出向いて支援活動を行った事例を承知していますが、それはライオンズとしてではなく、ライオンズの精神を持って個人が行った活動でした。ここで、

世界最大のボランティア団体であるライオンズクラブが災害支援に当たって資金提供だけではないのかという問題・声が挙がり、今一度ライオンズとしてどのような支援を行っていくのか検討協議することになりました。

3. 日本ライオンズアラート委員会

昨年度、多発する自然災害などの緊急事態に際して迅速な緊急・復興支援に取り組むため日本ライオンズにアラート委員会が発足しました。昨年10月18日に開かれた第1回アラート委員会で本格始動し、①各地域の社会福祉協議会と連携して行政の手の届かない部分に支援を届ける活動を災害支援の基本とし、②LCIF交付金とは別に日本ライオンズとして災害支援金の流れを一本化してその透明性を図ること、③更に各準地区にアラート委員会の設置を要請することなどの方針が決定されています。また、本年8月には、一般社団法人日本ライオンズと社会福祉法人全国社会福祉協議会との間で災害支援協定の締結が行われました。

4. 336複合地区アラート委員会

日本ライオンズの動きに併せて、336複合地区において本年6月の336複合地区アラート委員会設立

準備会（Web会議）を経て、本年7月23日に開かれた第1回336複合地区アラート委員会で、①準地区におけるアラート委員会の設立、②各地域の社会福祉協議会との連携、③活動要領等の策定等を協議しました。第2回336複合アラート委員会が10月29日に開催され、IT特別委員会と連携した災害発生時の有効・効率的な情報収集等について協議することとされています。

5. 336-A地区でのアラート

336-A地区において、近年、大規模地震の発生、被害はありませんが、平成30年7月豪雨災害では、愛媛県南予地方を中心に多大な被害を受けました。また、近い将来高い確率で南海トラフ巨大地震の発生が予測されています。このような中、災害支援の体制を整え、有事の際の迅速・有効なライオンズとしての支援活動を行う必要性を痛感しています。

災害発生時には、現地に地域の社会福祉協議会を中心とした「ボランティアセンター」が設置され、支援物資の受け入れ、配付やボランティアの受け入れ、配置等を行います。

ライオンズは、このボランティアセンターの一員として活動することを予定しています。このため、各地域の社



6. アラート委員会の設立に向けて
アラート活動には、①災害発生時の被害の状況、支援の必要な内容、他地区からの応援要請等、情報整理・支持するアラート委員会活動と、②災害現地において労力支援、支援物資の提供等を行うアラートチーム活動が考えられます。
アラート委員会とアラートチームは活動に際して、連動する必要があります。

会福祉協議会との災害時の役割等を確認し、協定しておく必要があります。また、災害発生時にライオンズとして提供できる物資、労力等を予め把握しておき迅速・有効な活動に結び付けることが重要となります。
336-A地区においては、昨年、香川県社会福祉協議会と、本年2月愛媛県社会福祉協議会と協定を締結し、本年8月24日には、高知県社会福祉協議会との協定書調印式を挙行しました。また、12月には徳島県社会福祉協議会との協定書調印の運びとなっており、336-A地区内全県での県社会福祉協議会との協定が整います。今後、災害発生時を想定した社会福祉協議会との連携・協調が支援活動の基本になることから、各リジョン、各ゾーンでの社会福祉協議会等との日頃からの関係を醸成しておくことが望まれます。

ます。また、アラート委員会構成員とアラートチームの構成員は殆ど重複していることとなります。
本年度中、336-A地区にアラート委員会を設立し、ライオンズとし

て、災害発生時の被災会員支援、その他の被災者への支援に向けて情報収集、活動方法、準備事項等を確立させたいと考えています。IT特別委員会とも協調し、明日来るかも

しれない災害に備えたいと思います。各クラブでの有事での連絡網の整備、支援物資・労力提供の把握等についてご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

21年6月25日(29日)にカナダ・モントリオールで開催される第103回国際大会で基調講演を行う予定であることが発表された。

日本ライオンズと全国社会福祉協議会が協定を締結

8月3日、東京・八重洲の日本ライオンズ事務所において、社会福祉法人全国社会福祉協議会(清家寛会長)と一般社団法人日本ライオンズ(議長安部信三氏)による「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定」が締結された。協定は自然災害発生時に、被災地における両組織の構成団体の連携を促進し、支援活動への貢献を推進することを目的としている。日本ライオンズはアラート委員会を設け



2020年クラブ・アンケートによる入退会者調査

ライオン誌日本版編集委員会は毎年7月下旬から8月上旬にかけて、オンライン報告システム「サバナン」で全クラブを対象とした「クラブ・アンケート」を実施。前年度の入退会者に対する調査と、今年度アンケートの情報を収集し、今年度アンケートによる入退会者調査の結果、昨年度(19・20年度)中に入会した会員の年齢層は40歳代が33%と最も多く、続く50歳代の28%と合わせて全体の約60%を占めた。退会者は50、60、70歳代が21%ずつで約60%。組織の若返りとまではいかずとも、継続性は保たれているようだ。

退会者の在籍年数は、3年未満が24.5%で最も多いのは例年通りだが、大抵2番目に多い3・4年が13.0%で、5・9年23.6%の半分強にとどまったのは異例である。

退会理由の1・4位は「この数年と変わらないが、1位の「仕事上の理由」の42.5%は昨年、一昨年と比べて5割ほど高い。また昨年、一昨年と5位だった「活動内容の不一致」は5割近く割合を減らし8位に下がっている。調査の継続性を考慮し、今回「新型コロナウイルスの影響」という退会理由は選択肢に加えたが、例年よりも在籍年数が長い人の退会、仕事上の理由の退会が増えた原因の一つと推測される。

20年クラブ・アンケート集計結果は別掲の通り。複合地区別集計は、ライオン誌ウェブマガジン(www.lionmag.jp)「情報資料」でダウンロード出来る。

OSEAL調整事務局の連絡先変更

東京都千代田区にあるOSEAL調整事務局の電話・ファクス番号が変更になった。新しい電話・ファクス番号はアメリカの国際本部のシステムを利用しており、使用する電話サービスによっては、番号が非通知表示になったり、海外の番号が表示されたりする場合がある。
●代表番号：03-4589-5012
●クラブ用品注文書のファクス送付先：03-4589-4988
Eメール：oseal-clubsupply@lionsclubs.org
●LCIF寄付報告書のファクス送付先：03-4589-4990
Eメール：LCIFTokyo@lionsclubs.org

解散/クラブ名称変更

●解散クラブ
8月＝新潟県・十日町平成
9月＝千葉県・柏悠遊
●クラブ名称変更
新潟県・村松一五泉さくら
大阪府・東大阪D・S→東大阪東暖

訃報

●元国際役員
杉島地伸治(宮城県・仙台青葉)
8月20日死去。87-88年度332-C地区ガバナー。第74回国際大会(91年6月/オーストラリア・ブリスベン)で91～93年国際理事に就任。第44回OSEALフォーラム(05年10月/仙台)組織委員会委員長を務めた。国際親善大使賞受賞。
杉島隆雄(千葉県・佐原)
9月12日死去。90-91年度333-C地区ガバナー。
杉三谷智彦(富山県・富山)
9月29日死去。07-08年度336-A地区ガバナー。
財源。
●献花者
8月＝杉達彦(長野県・大町)
9月＝杉親原嘉洋(長崎県・島原)
○ライオンとしての多大な功績をたたえ、ご冥福をお祈り申し上げます。



災害時における ボランティア支援に関する 協定調印式

令和2年8月24日、ライオンズクラブ国際協会336-A地区は、社会福祉法人高知県社会福祉協議会とボランティア支援に関する協定を締結し、その調印式が行われました。336-A地区（四国全域）で、各県毎に社会福祉協議会と協定を行っており、香川県、愛媛県に次いで高知県も社会福祉協議会と協定を調印することができました。

高知県社会福祉協議会 田村会長ご挨拶要旨

この度、災害時におけるボランティア支援に関する協定式を行うことができ、大変嬉しく思っています。近年他県でも大災害があり、高知で災害があった場合でもボランティアの皆さんの活動や、その活動支援を行なっていくことで、早く住民の皆様には日常生活に復帰してもらいたいと考えています。

県民のボランティア意識が高まっているので、その支援をする必要があります。支援体制強化が緊急の課題だと思っています。

支援協定を結んでいただける事は大変喜ばしい事であり、皆さんのご協力をお願いしたい。

酒井地区ガバナー挨拶要旨

我々も災害支援の活動として県

外に金銭的ではあるが支援をして来た。高知県はしばらく災害がないが、高知県で災害が起きた時に勝手に動いてはいけないので、社会福祉協議会の下で指示していただくのが良いと考えている。

また、受援体制としてどの様に受けていくかを学ばなければならないと考えている。

調印するだけでなくこれを契機に連絡を密にしてやっていきたいと思う

ので、今後ともぜひともよろしくご指導をお願いしたい。
この後、協定書に田村会長と酒井地区ガバナーにより調印が行われました。



IT 特別委員長
泉 清博
(高知中央)





ライオンズクエストワークショップ 序章

青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員長
斎藤 明子（高知とさみずき）



人は人とのコミュニケーションの中で集い、笑い、語り合う事によって、お互いを知り心を通わせる事が出来るのだと信じていた私ですが、新型コロナウイルスの感染拡大によりその様子は大きく変貌いたしました。

青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員長のお引き受けを決心した当初、ライオンズクエストをより多くのLCメンバーに理解して頂き、教育現場での実践状況を増やせるように力を注ぐと決意した矢先の事でした。人と会って話をする事すらはば

かれる日々を過ごしながらボランティア活動とはいったいなんだろうと一人の時間の中で想いを巡らせていました。

しかし高知キャビネットがスタートする中、いつまでも立ち止まっているわけにはいきません。ZOOMを使いながら準備委員会を進める中、『できる事を出来る形で』と自分に言い聞かせるように委員会に発信しながら形作りに協力をお願いいたしました。

幸いに、今年度の委員会はこの時代にあつて、まるで選ばれたかのような素敵なメンバーばかり。何か出来る事はないかと模索する中で8月にはライオンズクエストの事務局でもあるジャイドとリモートで繋ぎライオンズクエストの勉強会を行う事が出来ました。

ライオンズクエストのワークショップをリモートで体験しながらパソコンの画面に映るみなさんの笑顔に心よりほっとし、温かい気持ちになる事が出来ました。

第1回の常設委員会では1番新しいテキストを参考にしながら簡単なワークショップを行い、委員会としての目標も共有する事が出来ました。

委員会のみなさんの熱意のおかげで年内に愛媛県と高知県では認定講師の北山敏和先生をお招きして二日ワークショップを開催することが実現

し嬉しい限りです。

小さな一歩を次の一歩につなげる事が我々の役割ではないかと思っております。

次回の地区誌ではワークショップの詳細をお伝えすることが出来る事と、楽しみにしております。





336-A地区 LCIF研修会

2020年～2021年度336-A地区LCIF研修会が10月3日、香川県、まなべ結婚式場にて開催されました。

午後3時より2時間と言う時間をかけて、各RC、ZC地区LCIF委員、担当委員が一堂に集まり丸山正芳LCIF西日本エリアリーダーを講師にお招きしての研修会です。

現在336-A地区のLCIF 100ドルキャンペーンは残念なことに全国で最下位。いかに脱却していくかが大きな課題でもあります。後半は

- 1 LCIF活動の問題点
- 2 解決方法
- 3 担当エリアの今季の目標

の3点に絞りグループディスカッションが行われました。

それぞれの話し合いの結果を発表された中での共通事項は

「LCIFが一般会員に何処へどのように使われたかと言う情報を提供してほしい」という事と、一般社会に向けてライオンズクラブがどのような活動をし何処へ寄附をしているかなどを公表してほしい」という事でした。このことは会員増強にも繋がります。意識も高まり100ドルキャンペーンの成功へにつながっていくのではないかと、ディスカッションの一つの答えで

もあつたように感じました。

世界の中のライオンズクラブとして縦の繋がり、横の繋がりを大事にし、社会奉仕への意識を拡大させていくことが大切なのではないかと、学び多い研修会でした。

斎藤 明子



336複合地区 LCIF寄付者感謝セミナーに出席して

2020年9月4日ANAクラウンプラザホテル岡山にて336複合地区LCIF寄付者感謝セミナーが行われました。

例年ならば東京や名古屋で開催される大きな会ですが今年度はコロナ感染拡大防止のため複合単位で表彰式が行われることとなりました。

その為、山田實紘キャンペーン100国際委員長 元国際会長、丸山正芳LCIF西日本エリアリーダー、鈴木誓男LCIF理事は遠方よりお出掛けくださり、表彰されるLCIF寄付者の皆様に直接感謝の辞を述べられました。

「自然災害や、ウィルス感染等今後何が起るかわからない日本にあつてLCIFの力は絶大であり、LCIFの底力を上げる事は重要である。その為にも今年3年目を迎えたキャンペーン100は何としても成功させ力を蓄えたい。」

LCIFはライオンズクラブにとつて必要なのではなく日本にとつて、いや世界にとつて欠かすことの出来ない大切な事業なのだと痛感した一日でした。

表彰された意識の高い人々を目の当たりにしてLCIFの必要性と誇らしさを心の底から感じるこ

とが出来ました。

斎藤 明子



セミナー主催者及び招待者一覧 (336-A 地区)

主催 / 招待	地区	役職	名前	クラブ
主催者		MD336 コーディネーター	橋本 充好	高知柏
	336-A	地区ガバナー / 地区コーディネーター	酒井 公一	高知りょうま
	336-A	第1副地区ガバナー	蔵本 守雄	高松源平
	336-A	第2副地区ガバナー	市村 通夫	鴨島
	336-A	キャビネット幹事	白坂 吉友	高知りょうま
	336-A	キャビネット会計	岡村 敬浩	高知りょうま
	336-A	地区キャンペーンコーディネーター	高岡 英治	松山湯築
	MD336	GMT コーディネーター	真鍋 隆	こんびら
	336-A	地区 LCIF 委員長	斎藤 明子	高知とさみずき
招待者		表彰の種類		
	336-A	ヒューマニタリアンパートナー	溝渕 義雄	高知南
	336-A	国際会長感謝状 (個人・2019-2020 年度前期)	佐藤 公平	東予
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (個人・2019-2020 年度前期)	市村 通夫	鴨島
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (個人・2019-2020 年度前期)	遠藤 慎誌	川之江
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (個人・2019-2020 年度前期)	蔵本 守雄	高松源平
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (クラブ・2019-2020 年度前期)	クラブ会長	高知柏
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (クラブ・2019-2020 年度前期)	クラブ会長	高知南
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (クラブ・2019-2020 年度前期)	クラブ会長	こんびら
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (クラブ・2019-2020 年度前期)	クラブ会長	松山つばき
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (クラブ・2019-2020 年度前期)	クラブ会長	松山湯築
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (クラブ・2019-2020 年度前期)	クラブ会長	高松紫雲
	336-A	LCIF 理事長感謝状 (クラブ・2019-2020 年度前期)	クラブ会長	東予
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	伊予小松
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	川之江
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	川之江中央
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	高知柏
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	高知南
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	高知りょうま
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	こんびら
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	松山つばき
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	松山湯築
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	坂出白峰
	336-A	モデルクラブ表彰	クラブ会長	高松紫雲





なし 事故梨交通安全キャンペーン



とき：令和2年9月21日

ところ：さぬき警察署長尾交番前
4R-3Z 長尾ライオンズクラブ

秋の全国交通安全運動の初日、さぬき市並びにさぬき警察署協力のもと、今年で40年以上続き、恒例行事になっている長尾ライオンズクラブのアクティビティの一つである事故なし交通安全運動街頭キャンペーンがさぬき警察署長尾交番前で行われました。

さぬき市長・さぬき警察署長様などご来賓をお招きし、ご挨拶いただいた後、長尾ライオンズクラブとして力強く交通安全宣言を行いました。

引き続きドライバーなどに「梨食べて法令違反も事故もなし」と二十世紀梨2個と啓発用品を手渡し、安全運転を呼びかけました。

会員は残暑の中、汗だくになりながらも、梨をもらった200人もの方がニコニコ顔で香川県の運動スローガンである「車よりひとが優先 讃岐マナー」を誓い交通安全を願っていました。

報道陣も取材に來られ長尾ライオンズクラブの活動を地域の方に広く周知していただき、信頼と共感を得ることができました。

併せて、今、世界中で猛威を振るっている、新型コロナウイルスが早く終息することを心から願いました。



◀◀◀ 感謝の夕べ&入会式 ▶▶▶

地区ガバナー酒井公一様をお迎えして

1R-3Z 北条ライオンズクラブ

会長 清水 俊彦

梅雨明け待ち遠しい令和2年7月22日、第1398回例会（感謝の夕べ&入会式）を開催いたしました。

地区ガバナー酒井公一様、前地区ガバナー高岡英治様、336複合地区GMTコーディネーター元地区ガバナー真鍋隆様、ご参加のもと入会式（新会員4名・元会員2名合計6名）をいたしました。

5年前入会の前会長の右腕となるN氏の入会、そのN氏が5名入会させ計7名の中から選任された第二副会長第2副会長が次期会長を受けないうことと1月に今期で解散と全員にFAXでの連絡が入りました。

2月から新型コロナウイルスで一切会議の中止、3月献血中止と会長（実際には献血センター主体で実施）、4月2日次期会長立候補締切、例会の中止発表、突然の解散に納得のいかない私は元ガバナー真鍋隆さんに相談いたしました。

前会長と4月1日（2日の例会の件で）色々と話し合いし2日朝、前

会長が退会届けを事務局に提出し、N氏が入会員7名と、チャーター含め10名退会してしまいました。（北条の会員は20名、残った10名のメンバーは終身1名不在5名、銀行2名他2名）

現状では三役ができない為元会員に再入会をお願いし承認していただき（新会員4名）現在に至っております。

10名退会の為資金不足となり事務局の移転をせざるを得なくなり、たくさんの方々のご協力をいただきました。あと2年で60周年を迎えようとしています。会員一同頑張つていきたいと思いますので皆様あたたかく見守っていただけたらと思います。

地区ガバナー酒井公一様、前地区ガバナー高岡英治様、336複合地区GMTコーディネーター元地区ガバナー真鍋隆様には遠路ご来訪いただき、またお言葉を賜りありがとうございました。





新会員入会について

7R-2Z 高知黒潮ライオンズクラブ

今村 義男

去る7月22日、元地区ガバナー・地区名誉顧問・GMT・GLTコーディネーターの橋本充好様をはじめ、6名の地区役員・委員をお迎えし、新会員4名の入会式が挙行されました。入会式は特別な趣向があるわけではありませんが、心に残る入会式であってほしいと願っております。コロナ禍で会員減少が危惧される中、新会員を迎えられる喜びを実感しています。

会員増強はクラブ活動を左右する最重要課題で、会員が多ければ多いほど、質の高い討議が尽くされ、より完成度の高い、より進化した、社会情勢に即した奉仕活動に結びつきます。私は出張が多いため出席率も悪く、ライオンズクラブにとっても貢献しているとは言えませんが、高知黒潮LCのことはいつも気にかけています。お陰様で多くの友人・知人に恵まれ、折に触れ、ライオンズクラブに入会していますかと声を掛け、未入会の方には是非高知黒潮LCへと誘っています。何故なら、高知黒潮LCは会員が明るく、新しく入会された会員に対して優しく、上下関係もなく、楽しいクラブで、私が出席できなくても安心して任せられるクラブで、「We Serve」奉仕の喜びを沢山の方に知ってほしいからです。

今回入会した新会員は全員若くて、挨拶を聞く奉仕への関心が高く、これからの高知黒潮LCを背負っていきける人材に成長するのではないかと期待しています。

私は今回2名をスポンサーしましたが、今後も機会あるごとに入会を勧め、高知黒潮LCを盛り上げていきたいと思っています。



336-A地区会員現況

抽出期間:2020年7月度～2020年9月度

R	Z	クラブ名	期首	9月末	増減	
1	1	松山ホスト	35	39	4	
		松山東	53	51	-2	
		砥部	57	59	2	
		松山つばき	62	62	0	
		松山城山	41	41	0	
		Z 合計	248	252	4	
	2	松山道後	56	57	1	
		伊予	41	42	1	
		松山西	50	50	0	
		松前	24	24	0	
		松山北	33	30	-3	
		松山湯築	62	63	1	
	3	松山城東	25	25	0	
		Z 合計	291	291	0	
		北条	9	16	7	
		松山中央	119	119	0	
		松山南	45	44	-1	
		松山金亀	59	59	0	
2	1	松山白鷺	66	68	2	
		松山センチュリー	40	40	0	
		Z 合計	338	346	8	
		R 合計		877	889	12
		2	新居浜	59	60	1
			新居浜中央	13	13	0
	新居浜別子		29	29	0	
	新居浜ひうち		44	44	0	
	Z 合計		145	146	1	
	3		今治	64	63	-1
		今治中央	51	51	0	
		今治東	41	42	1	
		今治くるしま	40	40	0	
		Z 合計	196	196	0	
		4	伊予三島	40	40	0
	川之江		49	49	0	
	伊予土居		52	50	-2	
	四国中央法皇		34	34	0	
川之江中央	18		18	0		
Z 合計	193		191	-2		
3	1	西条	65	66	1	
		東予	50	52	2	
		伊予小松	12	13	1	
		西条石鎧	50	50	0	
		Z 合計	177	181	4	
		R 合計		711	714	3
	2	大洲	43	43	0	
		宇和	39	41	2	
		内子	47	48	1	
		野村	22	20	-2	
		Z 合計	151	152	1	
		3	八幡浜	38	37	-1
	三瓶		17	16	-1	
	伊方		37	38	1	
	保内		21	22	1	
	八幡浜みなと		43	43	0	
	Z 合計		156	156	0	
	4	1	宇和島	31	30	-1
伊予吉田			23	23	0	
南宇和			33	34	1	
鬼北			39	39	0	
Z 合計			126	126	0	
R 合計			433	434	1	

R	Z	クラブ名	期首	9月末	増減
4	1	高松	35	35	0
		小豆島	43	43	0
		小豆島東	31	30	-1
		高松葵	40	37	-3
		高松南	22	22	0
		高松フェニックス	29	28	-1
		Z 合計	200	195	-5
	2	高松東	38	35	-3
		高松西	58	58	0
		直島	25	25	0
		八栗	34	34	0
		高松源平	31	30	-1
	Z 合計	186	182	-4	
	3	東かがわ	37	37	0
		長尾	39	38	-1
		志度	30	30	0
		三木さぬき	54	53	-1
		高松グリーン	18	18	0
	Z 合計	178	176	-2	
	4	高松玉藻	9	9	0
		高松栗林	50	50	0
		高松屋島	47	47	0
		高松紫雲	60	60	0
		高松空港	26	26	0
高松北	34	35	1		
Z 合計	226	227	1		
R 合計		790	780	-10	
5	1	丸亀	102	101	-1
		坂出	43	43	0
		坂出白峰	133	129	-4
		綾歌郡	20	20	0
		丸亀京極	69	68	-1
		うたづ	37	37	0
		坂出シニア	52	52	0
	Z 合計	456	450	-6	
	2	観音寺	46	46	0
		善通寺	41	40	-1
		多度津	67	66	-1
		三豊	44	44	0
		こんびら	53	50	-3
観音寺中央		23	23	0	
Z 合計	274	269	-5		
R 合計		730	719	-11	
6	1	高知	56	54	-2
		高知柏	65	61	-4
		高知東	43	43	0
		高知北	39	39	0
		高知桜	38	34	-4
		高知とさみずき	21	21	0
		Z 合計	262	252	-10
	2	須崎	25	27	2
		土佐	48	48	0
		伊野	28	28	0
		佐川越知	20	21	1
		中土佐	20	20	0
		Z 合計	141	144	3
	3	四万十	56	56	0
		土佐清水	42	42	0
		宿毛	21	21	0
		大方	23	23	0
		大正	15	15	0
Z 合計	157	157	0		
R 合計		560	553	-7	

R	Z	クラブ名	期首	9月末	増減	
7	1	高知鷹城	53	56	3	
		室戸	30	31	1	
		南国	29	31	2	
		土佐香南	40	40	0	
		高知鏡川	32	34	2	
		Z合計	184	192	8	
	2	高知黒潮	68	70	2	
		土佐山田	10	10	0	
		土佐本山	28	28	0	
		高知南	35	35	0	
		高知よさこい	48	47	-1	
		Z合計	189	190	1	
	3	高知桂	41	38	-3	
		高知中央	57	58	1	
		高知安芸	42	41	-1	
		高知りょうま	54	60	6	
		土佐国府	18	18	0	
		Z合計	212	215	3	
	R合計		585	597	12	
	8	1	徳島	14	14	0
			小松島	24	24	0
阿南			50	50	0	
徳島南			13	11	-2	
阿波勝浦			24	25	1	
徳島マリニピア			36	37	1	
徳島すだち			66	66	0	
Z合計			227	227	0	
2		徳島中央	22	22	0	
		石井	20	21	1	
		徳島城山	52	52	0	
		上板	32	32	0	
		徳島吉野川	38	38	0	
		土成	28	29	1	
		徳島やまもも	32	32	0	
Z合計	224	226	2			
R合計		451	453	2		
9	1	徳島眉山	29	28	-1	
		鳴門	36	36	0	
		藍住	35	35	0	
		板野	33	33	0	
		鳴門西	20	20	0	
		北島	42	42	0	
	Z合計	195	194	-1		
	2	阿波池田	27	27	0	
		脇	43	43	0	
		鴨島	28	28	0	
		阿波	22	22	0	
		神山	14	15	1	
		徳島藍	35	35	0	
Z合計	169	170	1			
R合計		364	364	0		
地区合計		5,501	5,503	2		

*9月30日時点でのServannAでの月別会員数となります。
 ServannAと国際協会のMyLCIとは切断されているため情報の反映に時差が生じています。
 *人数には家族会員を含みます。



物故会員

10月31日現在でご確認できた方を掲載しています。

慎んでお悔やみ申し上げます
①氏名・享年 ②LC名 ③入会年月日 ④没年月日

(2020年6月18日～9月29日)



①大井 行衛 (74歳)
②4R-2Z 高松東
③2019年6月25日
④2020年7月28日



①小林 博行 (66歳)
②8R-1Z 徳島南
③2016年8月1日
④2020年7月21日



①滝石 園子 (87歳)
②7R-2Z 高知よさこい
③2003年3月30日
④2020年7月19日



①三木 雄美 (89歳)
②9R-1Z 徳島眉山
③1987年8月1日
④2020年7月9日



①工藤 貴史 (61歳)
②7R-3Z 高知桂
③2017年7月28日
④2020年9月2日



①三宅 善文 (89歳)
②5R-2Z 多度津
③1975年6月4日
④2020年8月23日



①小池 精藏 (93歳)
②2R-2Z 今治
③1976年10月2日
④2020年8月23日



①三好 清樹 (65歳)
②1R-2Z 松山北
③2019年10月9日
④2020年8月9日



①三谷 智省 (78歳)
②6R-1Z 高知柏
③1978年3月14日
④2020年9月29日



①前田 武士 (88歳)
②4R-3Z 長尾
③1971年10月8日
④2020年9月19日



①石井 靖輔 (45歳)
②4R-2Z 直島
③2010年7月1日
④2020年9月12日



十一月八日には第二回キャビネット会議が開催され、高知キャビネットが始動して早くも四ヶ月が過ぎました。ガバナー公式訪問を終えるや種々の事業が動き始めキャビネットスタッフは休む間もなく励んでいます。コロナの影響で各クラブの活動も制限が多く、ご苦労されていると思いますがあと八ヶ月頑張りましょう。

表紙の像は高知県南国市 高知龍馬空港近くの農園レストラン トリトンにある「リョーマの休日像」。左下にあるのは龍馬のブーツです。表紙をみて少しでもリラックスできれば、と思う次第です。

MC・ライオンズ情報地区誌：大会参加委員長
酒井 陽典





【第67回】

336-A 地区年次大会のご案内

と き● 2021年 4月10日(土)・11日(日)

ところ● 高知県立県民文化ホール・三翠園 (高知市)

■大会スローガン

「四国は一つ」美味しいお酒と肴でお出迎え



高知大会

高知県下全てのLCが一丸となり、皆様方が楽しく思い出深い有意義な大会となりますよう、心をこめて全力で取り組んでまいります。

有益な年次大会が開催できますことを祈念し、一人でも多くの会員の皆様のお越しを関係者一同心よりお待ちしております。

4月10日(土)

■記念ゴルフ大会

7:00 スタート
土佐カントリークラブ
Kochi 黒潮カントリークラブ

■336-A地区の夕べ

18:30～
三翠園

4月11日(日)

■指名選挙会

登録/7:30～8:50 投票/8:00～9:00

■代議員分科会

登録/9:00～9:30 分科会/9:30～10:30

■代議員総会

登録/10:00～11:00 総会/11:00～12:00

■大会式典

登録/11:00～13:00 式典/13:00～14:50

■ガバナー晩餐会

15:30～ 三翠園



2020～2021年
ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 高知キャビネット事務局

We Serve

〒780-0816 高知県高知市南宝永町4-2
高知プリンスホテル 4F エメラルド内
TEL 088-855-9244 FAX 088-855-9361
E-mail kochicab@lci336a.org